

②高等学校時に、自身が主体的に（自分から積極的に）取り組んだ活動や他者と協力して取り組んだ活動、教育に関わる活動を記入してください。また、その活動についてまとめたレポートや報告書など、活動を通じて学んだことがわかる資料も一緒に提出してください。（具体的な活動の例は次のページを参考にしてください。）

活動時期	活動の内容	資料番号

※用紙は追加できません。

氏名	
----	--

【②高等学校時の活動例】

主体的・他者と協力して取り組んだ活動の例としては、以下のようなものがあります。

- ア 志望する専攻・専修・コースに関連した「学び」（授業での勉強、総合的な探究の時間、調査・研究活動、放課後の活動、学校行事など）
- イ 生徒会活動や部活動
- ウ 学外におけるスポーツ・文化・芸術に関する活動
作品の応募・出展や、コンテストでの成績（順位・受賞など）
スポーツ大会や競技会への参加・成績（順位・受賞など）
- エ ボランティア、地域貢献、地域のクラブ活動などの社会活動
- オ 留学や海外での経験

※「ア」については、なるべく記載するように努めてください。

教育に関わる活動の例としては、以下のようなものがあります。

- ア 子どもと関わった経験（交流・サポートなど）
- イ 学校や教育現場を訪問した経験
- ウ 大学の教育学部が開催するイベントへの参加
- エ 高校の教育コース（教員を目指すコースなど）での活動や経験

【記入方法について】

- 1) 「時期」「活動時期」欄には、各活動を行った時期や資格・検定等を取得・受検した時期を西暦で〇年〇月あるいは〇年〇月～〇年〇月といった形式で記入してください。
- 2) 「資格・検定等」欄には、資格・検定の種別と成績を記入してください。
- 3) 「活動の内容」欄には、活動の名称とその内容の簡単な説明を書いてください。共同での活動については、あなたの役割や貢献部分を明示して説明してください。
- 4) 「資料番号」欄には、「資格・検定等」「活動の内容」欄に対応する資料（例えば、活動内容の成果を示す資料等や資格・検定成績等の証明書等々）の番号を記入してください。それらの資料には、必ず氏名と資料番号を記載し、番号順に A4 判のファイル一冊に綴じて提出してください。資料は返却しませんので、以下の点に注意して現物ではなく、必ずコピーを提出してください。
 - ・資格認定証、賞状、成績等の証明書、ノート等を資料とする場合は、現物ではなく、必ずコピーを提出してください。
 - ・新聞記事、本、雑誌等を資料とする場合は、自分の活動や成果に関する部分だけをコピーして提出してください。その際、掲載箇所の出典（書名、発行年月日、発行所等）がわかる部分（表紙、目次、奥付等）のコピーも合わせて提出してください。
 - ・共同での活動の成果等を資料として提出する場合は、あなたの担当箇所、役割、分担等がわかるように説明を資料内に記載するか、別紙に記入して添付してください。
 - ・A4 判に収まらない作品やプレゼンテーション等の資料は、作品の写真や動画（10 分以内）等にして説明を付して提出してください。写真の場合は、A4 判の白紙に貼り付け、余白に氏名と資料番号を記入してください。動画の場合は、1 枚の DVD にまとめ、DVD に氏名と資料番号を記入してください。
 - ・資料に外国語がある場合は和訳を添付してください。

【AP 試験^{注)}での注意】

AP 試験では、提出された資料に基づいて質問する場合があります。そのため、必ず資料のコピーは手元に残し、AP 試験を受ける当日に持参してください。

注) AP 試験は「アドミッション・ポリシーに基づく試験」のことで、本学が望む学生像に必要な学力を面接の中で測るものです。(討論、実技、筆記等を含むことがあります。)